

横山幸次

区政報告
ニュース

689

2018年4月8日
発行 日本共産党区議団
3802-4627
fax 3806-9246
arajcp@tcn-catv.ne.jp

横山区議事務所
荒川区町屋5-3-5
3895-0504
kouji.office@gmail.com

町屋事務所のメールアドレスを変更しました。
kouji.office@gmail.com
です...

地域の小中学校…新生を迎えて より良い学びの環境をつくる課題は



新年度の新生などの状況

小学校名	1年生		1～6年生 計	
	今年	昨年	今年	昨年
第四峡田小	59	65	355	355
第五峡田小	85	101	506	490
第七峡田小	60	44	332	329
大門小	40	33	199	166
全区合計	1,565	1,486	8,883	8,604

中学校名	1年生		1～3年生 計	
	今年	昨年	今年	昨年
第五中学校	48	44	145	182
原中	105	136	367	410
全区合計	1,011	1,051	3,201	3,252

今年度は小中いずれも4・1時点での想定数

今年も小中学校に新生を迎える季節になりました。「学校選択制」になって地域と学校の関係が大きな課題となってきました。この間小中学校は、「通学区の学校及び隣接校」に選択の幅が変更されて毎年の新生の人数は落ちてきているように感じます。中学校は、毎年変動が大きく、やはり「風評」や新設校などの施設面での影響もあるようです。

今年の予算議会でも、築年の古い学校の改善が課題と

学校選択制についての教育的検証とともに 老朽施設・設備の改善などを優先すべき

今年も小中学校に新生を迎える季節になりました。「学校選択制」になって地域と学校の関係が大きな課題となってきました。この間小中学校は、「通学区の学校及び隣接校」に選択の幅が変更されて毎年の新生の人数は落ちてきているように感じます。中学校は、毎年変動が大きく、やはり「風評」や新設校などの施設面での影響もあるようです。

同時に、中学校の場合、様々な理由で毎年の入学人数の 변동も大きく、場合によっては

みなさんのご意見をお寄せください。

七峡小と町屋幼稚園で 連携モデル事業を実施…？

都教育庁の提案を受け、第七峡田小と町屋幼稚園（学校内）で、5才児～小2年生までをひとまとめにした教育課程の開発が区教育委員会から説明されました。有識者、都教育庁、区教育委員会の8人で今年度6回程度の会議を開き方向性をまとめ、2019年度に文科省研究指定校を申請。20年度に教材開発、教員研修を実施し、21年度からモデル校で新たな授業を行う予定です。都・区共同で新たな教育課程「案」を編成し、都全体の幼児教育に反映させ、公開授業等により公私幼稚園長、公私保育園長、校長、教員研修などに活用し、連携事業（給食体験、学校見学等）の実践を広げるとしています。

事業内容は、小学校で行う学習規律などを身につけさせる（椅子に座るなど）園児の時から入学後の学習深度・理解度などカルテ作成 小1から習熟度クラスの実施などです。小1から習熟度別など教育的に問題はないのか、幼稚園児以外との関係、管理主義にならないか...やはり危惧があります。

裏面 一人暮らし高齢者支援...など

定例法律相談会
5月7日(月)
午後6時～8時
横山区議事務所

弁護士と横山区議が相談をお受けします。お急ぎの場合は、北千住法律事務所の相談日などご紹介いたします。
生活相談は、随時受付しています。
TEL&FAX 3895-0504
不在時は、留守電へ、後で連絡します。
区役所控室 3802-4627

町屋1丁目の新築賃貸マンションが旅館に マンションなどが宿泊施設に転用が進むのか？

町屋1丁目の旧千代の湯跡地に賃貸マンションが建設されましたが、一人の住居者もないまま突然「旅館業営業」計画のお知らせの看板が出されました。近所の話では、説明会なども開かれたようです。施設については、19室で100人定員のような、営業時間は、朝7時から夜10時まで、時間外も従業員が宿泊しているとのこと。その点では、旅館業法に基づく「簡易宿所」ではなく旅館かホテルなのでしょう。各部屋の広さがわかりませんが二段ベッドなども置くのでしょうか。この場合は、幹線道路近くですが、日暮里地域では同様のケースが住宅地の中で起こっているとも聞きます。住む人も訪れる人も「双方よし」の環境が必要ですね。（横山幸次）



「長時間に死亡、12人相次ぐ
高齢2人暮らしに何が」

孤独死・孤立死をなくすために 区の制度の拡充が必要です

老人福祉法(敬愛と生活保障など)に立って 一人暮らし高齢者などの全世帯実態調査を

「同時に死亡、12人相次ぐ
高齢2人暮らしに何が…」とい
うショックなニュースが各
局で報じられました。原因は定
かではありません。病死の可
能性もあります。

孤独死、孤立死は、一人暮らし
高齢者の場合が、大きな問題
となってきました。今回は、高
齢者のみ世帯のケースであり、
より大きな話題となりました。

これまで荒川区でも高齢者の
孤独死をなくすために、見守り
ステーション、見守りシステム、
緊急通報システムなどの施策が
つくられてきました。しかし、

いずれも高齢者のみなさんから
の申請が必要です。国勢調査で
区内一人暮らし高齢者は、12
500余となっておりますが、見
守り登録されているのは、その
うち30%程度です。港区などで
行っているようにすべての一人

暮らし高齢者、高齢者のみ世帯
の訪問調査をおこない、実態を
つかみ、区の施策などに結びつ
ける取り組みが必要です。

老人福祉法の「多年にわたり
社会の進展に寄与してきた者と
して：敬愛される：健全で安ら
かな生活を保障される」の理念、
精神の立場の実現を求めます。

一人暮らし高齢者など支援制度…

高齢者みまもりステーション

区は、住み慣れた街で暮らし続けられるよう、区内8カ所に「高齢者みまもりステーション」を設置して、必要な方に登録をして頂き、見守りと相談なども行っています。利用して下さい。

町屋高齢者みまもりステーション
町屋地区 電話5855-6407 ファックス3894-3562
午前9時から午後5時 月曜から金曜
町屋7-10-6 さくら館内

緊急通報システム

ひとり暮らしの高齢者等が、体調悪化など万一の時に専用のボタンを押すことにより、事業者の受信センターに通報し、連絡を受けた警備員が駆けつけ、必要なら119番通報します。しかし携帯電話ではなく、固定電話が必要です。

新たに固定電話を設置する費用はなく、利用は門前払い。実際、一人暮らし見守り登録は、5,000人ですが、緊急通報システム利用者は、約1,000人とどまっています。ケイタイ活用方法を検討するか、電話回線を区が設置するなどの改善が必要です。



荒川遊園のファミリーコースターの事故

日本スピードが遅く安全と言われる荒川遊園のファミリーコースターが上空で停止事故。3才児から小学生など19名が取り残されました。全員無事ですが、点検、安全確保に手ばかりはなかったか問われます。停止したコースターを係員5~6人で押して乗降場へ移動しようとしたものの、無理。レスキュー隊の出動と相成りました。

午後1時25分頃コースター運行停止、50分頃 飲料、おしぼり、紙おむつを配付。15分後に119番通報、10分後にレスキュー隊到着救助開始、午後2時55分頃全員救助されました。

翌日は閉園して全遊具の点検調査を行い、25日から通常開園しています。また、ファミリーコースターも部品交換を行って25日午後には運行開始しています。

上空で停止した原因 ファミリーコースターは、上り坂を車両底部の引き上げ金具(チェンドック)にチェーンをひっかけて上まで登って行きます。金具(チェンドック)が一定程度跳ね上がる構造になっていますが、金具とチェーンがうまく噛み合わず、金具が跳ね上がりすぎてコースターの車軸に食い込んだために、車輪が浮き上がり、安全装置が作動してブレーキがかかった。と説明しています。



今週のデータ 4月から相次ぐ値上げとともに 非正規「無期転換ルール」開始

4月からこう変わる

医療

- ・紹介状なしの大病院受診で、追加負担を支払う対象病院を拡大
- ・75歳以上の人の保険料アップ
- ・入院時の食費(非課税世帯除く)、重症者の入院時水光熱費値上げ

介護・年金

- ・介護保険料値上げ
- ・訪問介護の生活援助抑制のため、一定回数を超える利用の場合に届け出を義務化
- ・介護サービス利用料の一部引き上げ
- ・国民年金、厚生年金ともに支給額は据え置き

食品

- ・大手3社が飲食店向けビールを値上げ
- ・大手5社がワイン値上げ
- ・「おかめ納豆」1~2割値上げ

たばこ

- ・JTBが低価格たばこ6銘柄を1箱当たり40円値上げ

働き方

- ・非正規労働者の「無期転換ルール」スタート

4月1日から、医療や介護などの社会保障制度で保険料などが増え、食品の値上げも相次ぎ、庶民にとってふとこころは冷え込みが増す新年度となります。一方、非正規労働者の雇用のルールとして「無期転換ルール」がスタートします。有期労働契約が反復更新されて通算5年を超えたときに、労働者が申し込めば企業は無期労働契約に転換しなければならなくなります。